

初詣参拝客 過去最高の300人突破



國造神社と菅原神社の平成29（2017）年初詣は元旦、2日に執り行われ、好天に恵まれた御蔭もあり初穂料奉納者は初めて300人を超え、御賽銭を含む御供え料も昨年に続き100万円の大台に乗るなど過去最大の参詣客で賑わいました。國造、菅原両神社の拝殿前の鈴緒を新調して迎えた元旦は、午前零時を皮切りに家族連れの参詣客が相次ぎ、くじ引きコーナーでは子供たちが歓声を挙げて祭り気分を満喫していました。朝8時頃から参詣客が列をなし、泉芳交會、氏子総代会＝写真上＝の歳旦祭に続き、厄除けのお祓いを求める氏子家族＝写真下＝が田中正真宮司のお祓いを受けました。今年は昨年以上に若い家族連れや帰省家族が目立ち、神社が用意した無料配布の干支（酉）の絵馬も品切れとなり、お御籤を求める人も列をなす盛況ぶりでしたが、氏神さまへの関心と親近感が年々深まりを見せてくれるようで、世話役としても大変有り難いことだと感謝しています。

